

平成24年洞爺湖町教育委員会第2回定例会会議録

日 時	平成24年3月22日(木) 15:00より
場 所	役場第1委員会室
出席委員	委員長 蓮井 勇 委員長職務代理者 福島 浩二 委員 岩原 義美 教育長 綱嶋 勉
欠席委員	委員 増山 和世
説明員	管理課長 遠藤 秀男 社会教育課長 天野 英樹 学校給食センター長 佐藤 正
会議録調整者	管理課学校教育グループ主査 尾崎 文郎
傍聴者	無し
日程第1 【開会宣言】	蓮井委員長 開会を宣言する。(15:00)
日程第2 【前回会議録の承認】	蓮井委員長 各教育委員の署名により、承認を確認。
日程第3 【教育長諸般の報告】	2/21 定例教頭会議(役場) 2/22 洞爺湖町スポーツ振興基金運営委員会(役場) " 洞爺湖町文化振興基金運営委員会(役場) " 洞爺湖町文化財運営審議会(役場) 2/28 入江・高砂貝塚整備検討委員会(役場) 3/1 洞爺高等学校、虻田高等学校卒業式 " 社会教育委員会議(役場) 3/3 創価学会青年主張大会(洞爺湖文化センター) 3/4 ふれ合う心の文化広場(洞爺湖文化センター) 3/5 町議会第一回定例会(議場) ~16 3/11 洞爺中学校、洞爺湖温泉中学校卒業式 " 東日本大震災支援フットサル大会表彰式、道内3大学アカペラ

コンサート（洞爺湖文化センター）

3 / 1 3 虻田中学校卒業式

” 元洞爺湖温泉中学校校長増坂灌吾氏へ勲章（叙勲）の伝達  
（滝川市）

3 / 1 4 定例校長会議（役場）

3 / 1 6 虻田小学校、洞爺湖温泉小学校、とうや小学校卒業式

3 / 1 9 虻田・洞爺給食センター合同学校給食運営委員会（健康福祉  
センターさわやか）

” 定例教頭会議（役場）

蓮井委員長

2月21日から3月19日までの諸般の報告をいただきました。

質問がございましたら、お受けしたいと思います。

文化財運営審議会で、入江・高砂貝塚館の展示方法を見直して、入館者の増を図るとありましたが、具体的に参考となるような他市町村の事例はありますか。

天野社会教育課長

そういう具体的な提案ではありませんでした。

北黄金の展示でも、やはり専門的なものになってしまいますので、親しまれるというのは、文化財という性質上正直難しいものがあります。どうしても学習施設というようになってしまいますので、その辺が検討課題ということと、説明文を、もう少し柔らかくするという工夫が必要ではないかと思われる。

蓮井委員長

他の町の同様なものを見ても、専門的な見地からの説明で、出土品は多くなればなるほどそういった傾向が強くなります。学芸員の方は、やはり理解して欲しいということで、そういったことにはなりますが、当時の生活観のようなものが感じられなくなってしまい、町民の方に理解を得るためには、そういった工夫が必要なことだと思います。芸術館の解説についても、同様だと思います。

給食費については、値上げしなくても大丈夫なのですか。

佐藤給食センター所長

なんとか、創意工夫しようと思います。

蓮井委員長

それにより給食の質を下げる訳にはなりませんので、大変でしょうけれどよろしくをお願いします。

町議会で、色々な意見が出てきました。適正配置につきましては、我々は内部での勉強はしていかなければなりません、これを外部に出す場合は、慎重にしなければならぬと思います。

防災訓練についてですが、地区により簡単に子供たちを帰す訳にはいかず、

どういふ方向で対処すべきか考える必要があります。

福島委員長職務代理者

入江・高砂貝塚関係についての、町内学校の利用状況はどうなっていますか。

綱嶋教育長

町内学校での縄文文化についての学習ということでは、例えば、この2年位は、学芸員が虻田小学校の特定の学年ですが、4日間位連続して、縄文文化を学び、その時代の生活というのを作成するまで関わっております。全ての学年が貝塚館に行つてということにはなっておりませんが、今年はまだまたインター通りの発掘ということで、広範囲の作業をしておりまして、虻田小・中学校と虻田高校の生徒も発掘作業に関わっております。

先に話しがりましたが、最近の見学旅行や修学旅行は体験することがメインとなっております、貝塚館についてですが、一定規模の体験するスペースがあれば入館者数を増やすことができるのではと思います。今、黄金では常時体験できますので、札幌からの訪問者も含め、万単位の利用があるそうです。

整備検討委員会で、貝塚館の増築も検討したいところですが、町の財政上、そこまで手を広げることは難しい状況です。色々工夫も考えておりますが、体験が主にならないと、なかなか入館者増に結びつかないのが現状です。

福島委員長職務代理者

他の町は別にしても、地元の子供たちは、全員体験したというような状況を作るよう工夫してもらいたいと思います。

蓮井委員長

授業時数の問題がありますが、3・4年生の社会科では、地域を学ぶことが大きな部分ですので、先人達の暮らしを勉強することを、学習時間に組み込む教育課程の編成をしてもらいたいと思います。

福島委員長職務代理者

教育委員会としての要望としてお願いしたいと思います。

綱嶋教育長

縄文文化やジオパークについて、学校で学習しないと各家庭に浸透して行かないということで、色々な方面から要請があつて、その都度、各学校には要請しております。

蓮井委員長

学校の学習に組み込むことによって、町民の方に浸透し、他町村の方にも知ってもらふことができると思います。

福島委員長職務代理者

町民の方には、広報誌で簡単な地域を知るミニコーナーを連載してもらえれば、ジオパークを含め、町民の関心も高まると思います。

蓮井委員長

せつかくある文化遺産に、もっと意識を向けていく必要があると思います。

<p>日程第4 【報告事項】</p> <p>・報告第6号</p> <p>・報告第7号</p> <p>・報告第8号</p>	<p>適正配置について、具体的に話しを進めるということなのですか。それとも、学習会程度の実施ということなのでしょう。</p> <p>綱嶋教育長</p> <p>1番は3つの学校の耐震化の推進ですが、虻田中学校の校舎をそのまま耐震補強進めて良いのか、また、温泉中学校の生徒数の状況を含めての議論をいただくということです。場合によっては、適正配置という考え方になるかもしれませんが、方向性ありきで進めるのではなく、施設の現状を知っていただくということで、違う議論になっていくかもしれませんが、具体的に話しが進む可能性もあると思われます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>他、ございますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>では、次に移ります。</p> <p>日程第4、報告事項の報告第6号、第7号は人事に関する事項ですので、非公開で進めて参りたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>《異議無し》</p> <p>非公開といたします。</p> <p>..... 非 公 開 .....</p> <p>《遠藤管理課長、臨時代理の報告について(学校教職員の人事異動について)説明し、了承される。》</p> <p>《遠藤管理課長、洞爺湖町教育委員会部局の人事異動について説明し、了承される。》</p> <p>..... 非公開終了 .....</p> <p>蓮井委員長</p> <p>それでは、報告第8号に移ります。</p> <p>天野社会教育課長</p> <p>報告第8号、国指定入江・高砂貝塚整備検討委員会の開催について。国指定史跡入江・高砂貝塚整備検討委員会の開催について、次のとおり報告します。</p> <p>《議案読み上げにより説明》</p> <p>以上でございます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>質問等ございますか。</p> <p>まだ、先が決まっていないようで、委員の先生方のご意見も統一されたものになっていないように思われますが、その辺はいかがでしょうか。</p> <p>天野社会教育課長</p> <p>入江については整備済みです。高砂については(先に入江が整備済みであ</p>
--	---

るため) 体が不自由な方に配慮する程度の園路の整備は必要ですが、なるべく人工物を使わずに、縄文の時代を表すような整備の仕方がいいだろうということ、統一されております。

蓮井委員長

全国の、整備が進められている遺跡は、既に発掘調査が完了して整備を実施しているのか、それともある程度のところで調査を終了しているのか。また、調査を続行しながら整備しているのか。当町の遺跡はどのような位置づけ(状況)なのでしょう。

天野社会課長

分布調査を実施しておりますので、ある程度の広がり確認できるため、100パーセント調査しなければ整備できないものではなく、他の遺跡でも同様と思います。

蓮井委員長

こういった遺跡の調査はどこまで調査をすれば終わりになるのでしょうか。

天野社会課長

補助事業ですので、分布調査を実施しその結果によって、コアとなる部分は保存することになりますし、事業期間が決まっておりますので、今年度で分布調査は終了します。

今後は5年間での整備に移ります。

蓮井委員長

国の補助はどうなっていますか。

天野社会教育課長

国が2分の1、道が4分の1、町が4分の1で総工費2億円で、高砂貝塚の整備を予定しております。

蓮井委員長

他、質問ございませんか。

《特に無し》

日程第5  
【議決事項】  
・議案第12号

では、日程第5の議決事項に移ります。

議案第12号についてお願いします。

天野社会教育課長

議案第12号、洞爺湖町社会教育中期計画の策定諮問について。洞爺湖町社会教育中期計画の策定について、これを別紙のとおり洞爺湖町社会教育委員会に諮問することについて、議決を求めるものでございます。

6ページでございます。委員長名が空白となっておりますが、社会教育委員の任期が、今年の3月31日までですので、新しく委員長が決定した時点で、名前を入れる予定です。

答申期日が1月となっておりますので、パブリックコメントを募集する期間を取っているためでございます。

<p>・議案第13号</p>	<p>《議案読み上げにより説明》</p> <p>なお、社会教育法の社会教育委員の職務に規定されておりますので、諮問するものでございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>質問、ご意見ございましたら、お願いいたします。</p> <p>諮問文の中に、洞爺湖町の現状の分析と、問題点の把握とありますが、学力調査を通して見えてきたことがいくつかありますが、家庭生活の状況と子供の学習状況が強く関わってきておりますので、家庭生活のレベルアップをする方策を考えていただきたいと思います。</p> <p>他、ご意見ございませんか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>それでは、このようなことで、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>次に議案第13号に入ります。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>議案第13号、洞爺湖町教育委員会職員の職名に関する規則の一部改正について。洞爺湖町教育委員会職員の職名に関する規則の一部を改正する規則を次のように定めるものでございます。</p> <p>《議案により説明》</p> <p>平成21年の4月に、この規則は改正させていただいております。その時は社会教育課の体制がグループ制になるということで、事務職員の欄に主幹と主査を追加させていただきました。その時に技術職員の欄の一般職員欄が入っていましたが、削除してしまいましたので、今回、新採用の保育士がおりまして、技術職員の一般職員の保育士となりますので、改めて追加させていただきたいと思ひます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>質問ございますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>それでは、提案どおり承認されたと確認します。</p>
<p>・議案第14号</p>	<p>議案第14号に移ります。</p> <p>天野社会教育課長</p> <p>議案第14号、洞爺湖町教育委員会行政組織規則の一部改正について。洞爺湖町教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則を次のように定めるものでございます。</p> <p>これにつきましては、洞爺湖文化センターが4月から町長部局へ変わること。それから、洞爺公民館が社会教育施設から既に抜けていること。また、洞爺湖町文化交流会館が社会教育施設から抜けていたことの整理と、社会教</p>

<p>・議案第15号</p>	<p>育課の事務分掌を今回の機構改革に伴いまして一部変わっておりますので、それらを整理したものでございます。</p> <p>《議案読み上げにより説明》</p> <p>以上でございます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>ご意見、質問ございませんか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>提案されたとおり承認されたと確認します。</p> <p>次に議案第15号に入ります。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>議案第15号、洞爺湖町フッ化物洗口事業実施要綱の制定について。洞爺湖町フッ化物洗口事業実施要綱を次のように定めるものでございます。</p> <p>平成22年度から準備を進めて来ておりまして、今年度は保護者説明会も実施し、ある程度理解をいただいたということで、24年度当初から実施するため、具体的な実施要綱を定めるものでございます。</p> <p>《議案読み上げにより説明》</p> <p>フッ化ナトリウム水溶液の搬入は教育委員会職員での実施を予定しております。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>薬剤師の役割の説明がありました。どういった内容でしょうか。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>学校歯科医から薬剤師へ0.2パーセントの水溶液を作ってくださいという指示書が出ます。学校薬剤師会がありますが、具体的には洞爺協会病院さんが中心となって協力していただけるということで、費用についても学校薬剤師会として協力していただけるということで、当面は無料で水溶液を作っていただけます。ただ、原料のフッ化ナトリウム試薬は町教委で購入して協会病院さんへ預けておくというかたちです。それを週一回、人数分の水溶液を作ってください、それを受け取って各学校へ届けます。それを2週間分作ります。2週間たちましたら、次のものを持って行って回収して、また協会病院さんへ届けて2週間後に新たなものを持って行くかたちでございます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>この水溶液でうがいをするだけですか。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>紙コップを用意し、10ミリリットルの水溶液で1分間うがいで、その紙コップに吐き出します。そしてその紙コップにティッシュを詰めてゴミ袋に捨てまして、それを集めて処理します。</p> <p>うがいをした後30分は飲食ができないということですので、その辺の時間帯については学校にお願いします。大体のところは午前中の早い時間となると思います。</p>
----------------	--

蓮井委員長

誤飲についての問題はどうですか。

遠藤管理課長

安全性についても問題ですが、この量は飲んでも全然問題の無い量で、これの10杯分飲んでも問題のない量です。日本歯科医師会からも、問題ないとの話しもあります。これを毎日10杯ずつ飲めば、もしかすると問題が起こるかもしれませんが、一番心配されるのは、フッ素によって歯が黄色くなってくることです。内臓的な問題は今まで起きたことがないということです。登別小学校が昭和53年から実施しております。伊達市も昭和58年から実施しております。今まで事件や事故が起こったことは一切無いと聞いております。ただ、どうしても反対される団体なり人が居られますので、実施している各学校での当初の実施率というのは95パーセント位となっております。北海道も道教委も進めている事業でございます、近隣は全て、室蘭も登別も伊達も壮瞥も豊浦も全て、24年度からは小学校では全て実施する。実施しているところは中学校でもやっておりますし、保育所で実施しているところもございます。当町は取り敢えず小学校で実施し、上手く行けば25年度中学校で、更に上手く行けば保育所までと考えてございますが、保育所は、やはりうがい自体がなかなかできないだろうと考えますので、水だけのうがいというのを今考えている状況です。

蓮井委員長

財政的にはどの位の負担になりますか。

遠藤課長

容器や紙コップを含めて30万円位となる予定です。

容器が揃ってしまえばこんなにかかりませんので、薬剤だけとなれば数万円で済むと思います。

蓮井委員長

各学校での業務の煩雑さについて話しが出ておりますか。

遠藤管理課長

養護教諭と教頭先生と打合せをしました。去年までは反対された方もおられましたが、今年度は積極的ではないかもしれませんが、反対なしで協力するというので、お話しをいただいておりますので、具体的に問題なしで進められるかなと思っております。ただ、北教組自体は反対しておりますし、日本弁護士連合会から中止を求める意見書が、2011年に国に出されている経緯がございます。全てが全て賛成という訳ではありませんので、私どもも100パーセントの実施にはならないと思っております。

蓮井委員長

原液はどこで保管されるのですか。

遠藤管理課長

粉になりますが、協会病院で保管されます。0.2パーセントに薄められた溶液を協会病院から受け取って学校に届けます。ですからそれ自体で危険



<p>・議案第16号</p>	<p>ということではないのですが、ただ、運んでいる間に何かされると困りますので、溶液を入れるボトルは袋に入れるのですが、袋に封印シールを張る予定です。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>煩雑な作業となりますが、よろしくお願ひしたいと思ひますし、慣れてきた頃に事故が起きやすいので、時々は状況確認等も行つていただきたいと思ひます。</p> <p>他、ございますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>提案どおり承認と確認されました。</p> <p>以上、他ありますか。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>追加議案の提案について承認いただければと思ひます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>提案について、お願ひします。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>議案第16号、洞爺湖町教育委員会事務の事務委任に関する規則の制定について。洞爺湖町教育委員会事務の事務委任に関する規則を次のように定めるものです。</p> <p>これは今回新たに作るものです。</p> <p>《第1条主旨読み上げ》</p> <p>先程、行政組織の一部改正について承認をいただきましたが、それに関連するものでございます。洞爺総合支所の権限を大きくするという考えでございまして、それに合わせて事務の効率化等を進めるものです。</p> <p>《第2条委任事務読み上げ》</p> <p>芸術館と洞爺総合センターは社会教育施設ですが、管理運営を支所長に委任するものでございます。</p> <p>《第3条協議読み上げ》</p> <p>この規則は4月1日より施行するものでございます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>質問等ございますか。</p> <p>《特に無し》</p> <p>提案どおり承認されたと確認します。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>次のページに参考の表がございまして。今承認いただいたのは、教育委員会から総合支所へ事務委任するものです。2ページにあるものは元々あるものでございまして、町長部局から洞爺湖町教育委員会へ事務委任しているものでございまして。右側が現行でございまして、左側が改正案ということで、こ</p>
----------------	---

日 程 第 6  
【 そ の 他 】

これは、町長部局が決めることでございますので、私どもの議案になっておりませんので参考までに見ていただきたいと思ひます。

《議案参考資料により説明》

以上でございます。

蓮井委員長

それでは、5分ほど休憩に入ります。

17:08 休 憩

17:13 再 会

蓮井委員長

それでは、再開いたします。

福島委員長職務代理者

その他でよろしいでしょうか。

津波に対する防災関係について、本町保育所では、避難訓練をしたということですが、もう一度マニュアルの見直しを含めて、訓練や避難用具の確認や購入などの検討をお願いしたと思ひます。また、ふれ合いセンターやあぶた体育館では、町外の人も利用しますので、避難路の掲示などを行っていただきたいと思ひます。

新年度から、中学校では柔道が実施されますが、指導者との連携が図れているか、その辺はどうなっていますか。

遠藤管理課長

昨年11月に、一度避難訓練を実施しております。その時は、この役場庁舎まで来てもらうということで、時間を計りますと10分かかりました。その中には国道を横断しなければいけないことが大きな問題ではなからうかと思ひます。実際に災害が起きた時に、避難車両が通行している国道を、本当に子供たちが上手く横断できるのかどうか心配になります。それから、国道から海側で避難できる施設はないかということも検討したのですが、全てが2階建てで避難できる施設が無いとなると、やはり、何らかの方法で高台側に来てもらうしかありません。国道さえ渡ってしまえば、何とかなるのかなと思っております。地震が起きてから津波が来るまですぐということではございませんので、昨年3月11日も教育委員会の職員が保育所まで行って、子供たちと一緒にここまで来たという経緯もあります。できるだけそれを迅速に行うようなかたちや、横に郵便局がございますので、協定なりを結んで協力いただくということも検討したいと思ひます。逃げるための用具として、本当に（保育士が）子供を抱えても2人しか抱えられませんので、何人かまとめて運べる用具も検討していきたいと思ひます。避難マニュアルについては、昨年秋に原案を作って、今、所長等に見ていただいでいて、大体了承されておりますので、それも含めて教育委員会内部で検討していただけたらあ

りがたいなと思っております。ふれ合いセンターやあぶた体育館も常時人がいる訳ではないのですが、いる時に何かあったら困りますので、そういったマニュアル作りも検討していきたいと思っております。

24年度から中学校は格技をやりなさいということで、3年生になると選択でやらなくてもよくなりますが、1年生2年生は必ずやらなくてはならないということになります。体育は7項目位あって、その中に格技が位置づけられて、年間百何時間の体育の授業の中で、10時間前後が格技に充てられるだろうと。私どもの町は全て柔道をやるということを考えております。今、色々マスコミ等と言われておりますけれど、事故等の問題がと言われておまして、道教委から通達が来ておまして、指導の安全性が確立されるまでは、4月からすぐには実施しなくてもよいという話しをいただいております。そういうことも学校に通知して、しっかりとした体制を取っていただくと。ただ、私どもは既に柔道を実施しております。試行的に畳も2年位前から買わせていただいたり、洞爺中学校はモデル校というかたちで、道教委から指定を受けまして、畳等を買っていただいて、昨年度から授業を実施しております。そういうかたちで、私どもとしてはスムーズに既に入っておりますので、移行できると思っておりますが、再度しっかりした安全性の確認について、通知し指導していきたいと考えてございます。先生たちもしっかりとした研修を受けていただこうかと思っております。

福島委員長職務代理者

本町保育所について、心配している保護者もおりますので、入所式の時でも説明していただきたいと思えます。

柔道については、安全の上にも安全を考慮していただきたいと思えます。

蓮井委員長

避難経路については、明確になっていますか。

遠藤管理課長

11月に訓練をした時は、最初はふれ合いセンターを避難施設として考えていたのですが、大きな津波ですと難しいので、そこから神社まで逃げようという話がありましたが、距離がありますので、最短では国道を渡って役場庁舎まで来るのが一番いいだろうというかたちで、道銀の横の通りがございまして。そこを歩いていただいて、この間は訓練でしたので、信号をしっかり押し青になるのを待って、横断歩道を渡って、駅前を渡ってその通路を渡ってここまで来たのが大体10分かかっております。

蓮井委員長

国道やJRを渡る煩雑さもありますし、自由通路も大きな地震の場合は使えなくなる可能性もありますので、避難経路についての検討は必要だと思えます。

それから、職員が保育所へ行く時間的余裕があるかどうかの問題もありますので、自治会の方や、消防団の方と協力体制を検討する必要もあると思えます。

<p>日程第7 【 閉 会 】</p>	<p>あと、避難してきた子供たちを保護者の元へ帰すのか、しばらく避難所で あずかるのか、避難した後のことも検討しなければならないと思います。</p> <p>遠藤管理課長</p> <p>私どもが作成しているマニュアルでは、通常送迎している人の名簿を出し てもらう。この人が確認できれば帰しますということで進めております。</p> <p>それから、小中学校もそうですが、本当に揺れが収まったからすぐに帰し てよいのかということで、色々なことが想定されますので、例えばあるレベ ル以上の震度が出た場合については、学校に一時保護しておきます。で、親 の責任で迎えに来てもらいます。勝手に帰すことはしないと、今考えており ます。</p> <p>岩原委員</p> <p>テレビで見ましたが、一旦集めて避難させるより、予め避難場所を指定し ておいて、それぞれ避難させる方が早いということでした。</p> <p>それから、車で避難することにより、道路が渋滞しますので、非常時に車 が通らない道をどうやって見つけるかが大きな課題となっていました。</p> <p>蓮井委員長</p> <p>これは、教育委員会だけの問題ではなくで、町全体で考えなければならな い問題あると思います。貴重なご意見もいただきましたので、よろしくお願 いしたいと思います。</p> <p>以上で、 本日の日程は全て終了しましたので、第2回定例会を終わります。 ( 17 : 37 )</p>
-------------------------	---